グッドラックとやま
創刊20周年記念

SPECIAL INTERVIEW

富山県知事

中沖　豊氏

「住みよい県から住みたい県へ」を目標に掲げて邁進する中沖知事に、創刊20周年を迎える中村孝一グッドラックとやま編集長が今後の富山県の展望についてインタビューした。

■インタビュアー／中村孝一
（月刊グッドラックとやま発行人兼編集長）

"水平線のかなたには嵐があることを知っている。しかし、われわれは恐れをあとに、希望をもってカジを取って行く。"

ジョン・F・ケネディ

1977年11月23日、グッドラックマガジンはケネディがダラスで暗殺された14年後の同じ日、同じ"理想"をマストにかかげ出帆した。

住みたい県づくりは、うるおいとやすらぎのある街づくりから

「住みよい県づくり」までは確かに行政の役割りが大きいと思うんですが、それを「住みたい県」にまで高めるのは、県民一人ひとりの果たす役割が大きいのではないかと思っています。

「水の王国」をテーマとしたうるおいある街づくりを

中村　神通川を中心とした「水公園」のプランが進んでいますね。

中沖　「とやま21世紀水公園神通川プラン」といいます。富山市の中心を流れる神通川を中心に、広域的な緑のネットワークづくりの基本となるプランですが、昭和60年3月に策定しました。県としては、このプランに基づき、21世紀に向けて、富山県の豊かな水と人々のふれあいをテーマに、うるおいあるまちづくりを進めていきたいと考えています。

中村　なにしろ富山の中心部は神通川を埋め立てて川の中に誕生したんですものね。

中沖　そうです。神通川はかつて市の中心を蛇行して流れていましたが、明治の終わりにこれをショートカットし現在の流れになりました。当時すでに、神通川の廃川地処分と運河開削の計画が検討されていたそうです。そして、富山市が都市計画法の適用を受けたのが大正13年6月のことです。

中村　これは、県からの強い働きかけによるものだったそうですね。

中沖　はい。これを受け、東岩瀬と富山市の間に水運を開き、両岸に新しい工業地帯をつくるため運河が整備されましたが、この運河の開削土砂を利用して神通川の廃川地を埋立て、都心区画整理事業が行われました。

富岩運河は臨海工業地帯と新市街地をつくる一石二鳥の妙案といわれていますが、運河を掘った土砂は東岩瀬港の修築にも利用されましたし、さらに、それまで鉄道の駅や飛行場があった富山市に立派な港ができて、陸・海・空の三つの交通拠点を手にすることができました。一石二鳥どころか実に一石三鳥という大変欲張りな事業だったわけです（笑い）。

中村　富岩運河には歴史的遺産も残されていますね。

中沖　ええ、今でこそ本来の水その意味では、県民一人ひとりが、ふるさとに誇りと自信を持つことが大切だと思いますし、県外の人たちに対して、素直に自分の郷土の良さを紹介したり、富山県に来る人を温かいホスピタリティで迎えるといったことも非常に大事だと思います。

県としても、各種のイメージアップ事業を引き続き進めていきます。

富山の街づくり 近代化の歩み

1901（明治34）年1月	県営事業の神通川馳越線工事（ショートカット）が着手される
1903（明治36）年5月	神通川馳越線工事（ショートカット）が竣工する
1924（大正13）年6月	富山市が都市計画法の指定を受ける
1928（昭和3）年3月	富山都市計画事業として富山運河開削工事が認可される
1931（昭和6）年6月	神通川廃川地の埋立て・富岩運河の開削工事の起工式が挙行される
1935（昭和10）年1月	富岩運河が竣工する
1939（昭和14）年3月	東岩瀬港が開港場（外国貿易船が出入りできる港）に指定され伏木港・東岩瀬港を合わせて伏木東岩瀬港と改称される

富岩運河

運機能は一部停止していますが、規模、形状ともに国内に例のない人工水路で、近代化遺産として評価の高い中島閘門やムクリ護岸などの施設があります。また、そればかりでなく、運河が整備された経緯や、果たしてきた役割などを見ましても、富山のまちづくり、富山県の近代化に大きく貢献してきたと思います。富山県では今、この歴史的価値の高い富岩運河沿いの一帯を、魅力あるウォーターフロントにするため、「ポートルネッサンス21」の推進に取り組んでいます。

中村　ウォーターフロントの再開発ですね。

中沖　そうです。富山駅北側では、今「とやま都市MIRAI計画」として、にぎわいと品格のある新しい都心づくりを積極的に進めていますが、この地区に隣接する富岩運河の舟だまりは、日本でも珍しい広大な水面を持つ貴重な地域です。ここに、水と緑に包まれたオアシスの整備を進め、21世紀の富山のまちづくりのシンボルにしたいと考えています。

去る7月1日に富岩運河環水公園が一部オープンしましたが、県都富山市の新都心として、日本でもトップレベルのウォーターフロント地域になると思います。

松川、いたち川との一体化で〝富山らしさ〟を前面に

中村　富岩運河は、松川やいたち川と一体化することによって、さらに生きてくると思いますが。

中沖　現在の松川、いたち川、それに富岩運河の舟だまりは、神通川のあった廃川地の名残として誕生したものです。ですから、松川、いたち川、富岩運河を一体化することは、富山のまちづくりの歴史をたずねる意味においても大切だと思います。

中村　川辺りの遊歩道をつなぎ、いちいち道路面に上らなくても回遊できるようにすれば、神通川から生まれた富山の歴史を、川の中からたずねることができますね。

中沖　そうです。一体化することによって、広がりのある楽しい水辺空間を創り出せることはもちろんですが、神通川本流のあった跡を一連のものとして整備することにより、富山の特色を活かした〝富山らしい〟まちづくりが可能になると考えています。

中村　遊覧船で松川、いたち川、富岩運河がつながると、富山市中心部と東岩瀬が神通川の水運で結ばれていた往時がよみがえることにもなりますね。

●富岩運河環水公園及びいたち川のイメージ図

▲完成した「フロント・デッキ」。野外劇場風の広場と滝、噴水で構成される。

サンアントニオ川周辺図
Hotel Contessa Spa
Holiday Inn Riverwalk
La Mansion Hotel
Hyatt Hotel
Hyatt Parking
Paseo del Alamo Shops
Theater of Wax & Wax Museum
Santa Anna Alley
The South Bank
Hard Rock Cafe
Casino Building Shops
Pizza Hut
Bookmarks
Cowboy Museum
La Hacienda
Crosswalk Deli
Kocie Gallery
Menger Hotel and Shops
Rivercenter
Rivercenter Parking
Joseph's Church
Boat Rides
Marriott Riverwalk
Convention Center
Hilton Palacio Del rio
Plaza de Mexico
Tower of the Americas
Hemisfair Park
Texas A&M University
UTSA
Popcorn Wagon
All-Around Playground
Bluebonnet Hall
Little Texas Steakhouse
Big Tex Restaurant
Dishleh Theater
The Gas House
Arneson River Theater
River Walk
City Water Board Park
Boat Rides
Hertzberg Museum
Villita Assembly Hall
La Villita
Parking Garage
Tower Life Building
Grenada Homes
Coming Soon!
South Foodstuffs
Mexican Consulate
Juarez Plaza
Angelina's
Village Winetasting
Presidio Plaza
Planet Hollywood
The Esquire
North Flagship
Parking Garage
Bank One
One Alamo Center
Magic Theater
River Square Shops
Commerce Building
River Bend Parking
Casa Rio Shops
Casa Rio Restaurant
Casa Rio Parking
Casa Rio Party Boats
Rio Rio Cafe y Cantina
Original Mex Restaurant
Rio Rio
Boudro's
Republic of Texas
Casino Building
Hooters
Kangaroo Court
Hard Rock Cafe
Pizza Hut
Zocalo Bar & Grill
River Terrace Shops
Fuddruckers
Taco Bell
Taco Cabana
McDonald's
Latin American Gifts
Market St.
Commerce St.
Houston St.
Travis St.
Crockett St.
Navarro St.
Losoya St.
Alamo St.
Bowie St.
Bonham St.
Blum Street
Dwyer Ave.
Cesar Chavez Blvd.
Grand Hwy.

サンアントニオ川（左）と松川（右）の比較

中沖　「ボートルネッサンス21」では、運河に水上バスを就航させる計画があります。松川には、グッドラックさんのご尽力によりすでに遊覧船が就航していますので、例えば、この遊覧船の運航をいたち川まで延ばすことができれば、駅北の舟だまりで、遊覧船から水上バスに乗り継ぐことも可能になると思います。いたち川の船の運航については、安全に航行できるよう、県において、いろいろと問題点を検討しているところです。

アメリカ・サンアントニオをリバーフロントのお手本に

中村　以前、リバーフロントで有名なサンアントニオを視察されたそうですが、そのご感想をお聞かせください。

中沖　私は、平成元年に県の青年の翼の名誉団長として、アメリカ・テキサス州にあるサンアントニオ市を視察しました。サンアントニオ市は、川をうまく活用したウォーターフロント開発の成功例として有名ですが、街の中心部には、リバーウォーク（水辺の散歩道）と名付けられた掘り割りが巡っており、川辺には、レストラン、ホテル、コンベンションセンターが集まり賑わいを見せていました。また、ボートによる遊覧があり、川からも周囲の美しい街並みを楽しむことができました。川に面した劇場や周囲の雰囲気にあった庭園、橋や照明などを効果的に使うなど、観光客をより楽しませるための多くの工夫が凝らされていましたし、清掃や樹木の手入れ、水質の保全などの管理も行き届いていて、心地よい環境が保たれていました。

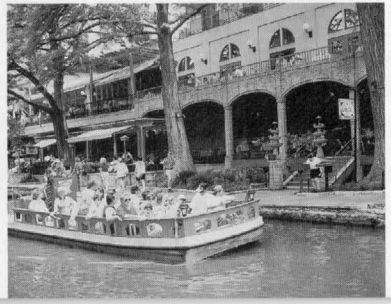
中村　実は、私も今年5月に行ってきたのですが、車が進入してこれない川の中の街は、まるでベニスのようでしたね。何物にもわずらわされない囲まれた空間が独特の雰囲気を作り出していますが、その秘密は、周囲の道路面から平均6メートル程低いことにあると思いました。まるで小さな峡谷のようなこの川の中の街は、世界中から年間1400万人もの観光客を引きつけるようになり、全米ナンバーワンのモデル都市に輝いたということです。

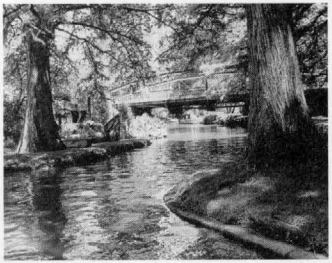
中沖　そうですか。今も変わらないのですね。

1920年代、市の中心部を蛇行して流れるサンアントニオ川は、数年に一度大洪水を起こしていましたが、川を付け替えることによってまず安全性を確

●船上では音楽を聞きながらディナークルーズを楽しむ人たちでいっぱいになる

●川辺りにはホテルやレストランが立ち並ぶ中心部





●自然があふれるサンアントニオ川の下流

保し、安全になった水辺空間を観光資源として活用するため公園や遊歩道を整備したと聞いています。これはまさに「災いを転じて福となす」という逆転の発想ですが、暴れ川の水を治め、農業や産業にうまく利用することによって、住みよい県として発展してきた富山県とよく似ていると思います。

中村　本当にそのとおりですね。

それと、松川とサンアントニオ川を比較して感じたのですが、松川もサンアントニオ川のように川底を下げることができれば、他から隔絶した強い一体感をもつ別世界になると思うのですが。

また、いたち川の増水に備えて合流点に水門を作れば、松川の水位を安定でき、サンアントニオのように川沿いにレストランやお店を出店させて「美しい自然と商業的活気」のある魅力あふれる空間にできるのではないでしょうか。

中沖　おもしろいアイデアですね。

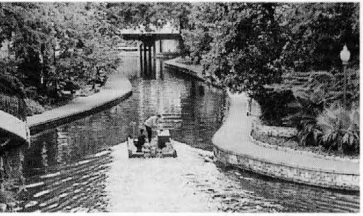
中村　それからサンアントニオ川は、川幅が松川とちょうど同じくらいでヒューマン・スケールなのがいいですね。「サンアントニオ水都物語」という本を書かれたバーノン・G・ズンカーさんにインタビュー（8月号に掲載）した時、松川の絵葉書をお見せしたんですが、あまりに似ているのを見て、川同士で姉妹提携をしたらどうですか、と提案されたんですよ。

中沖　「川の王国」富山県のウォーターフロントを考えるうえでサンアントニオ市に学ぶことが多いと思います。特に、これからの時代には、人々の生活に「うるおいとやすらぎ」を与えてくれる快適で美しい環境づくりが大変重要だと思います。松川、いたち川、富石運河を通した、水と緑のネットワークづくりには、景観への配慮はもちろんのこと、遊び、飲食、音楽などの要素も取り入れながら、楽しくなるようにしたいと思います。

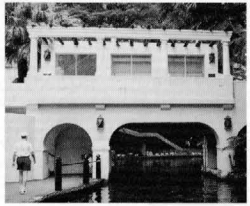
中村　最後に、創刊20周年を迎えた弊誌に一言お願い致します。

中沖　「知ることは愛することであり、愛することは知ることである」と申します。郷土について知り、郷土を愛することこそが地域の発展につながると思っています。

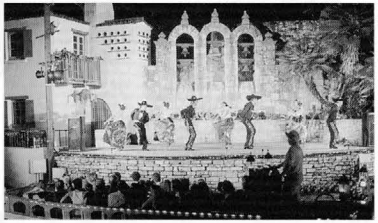
私はこれからも、富山県の発展に全力を尽くしてまいりますが、グッドラックさんには、創刊20周年を機に、さらにふるさと富山県の再発見と地域活性化に向けて一層のご尽力をお願いします。貴誌の益々のご発展を祈念しております。



●毎朝川を掃除する人たち。早朝の川辺りに聞こえる船の音も心地よく聞こえる。



●増水した水を川の中の街へ入れないため設けられた水門。



●夜は野外ステージで様々な舞台が繰り広げられる。対岸の客席や船からも見物できる。

●人と川が一体となったリバーウォーク

サクラパックス㈱